



MLP ウィークリー

2018年5月第2週号(2018年5月8日発行)

2018年5月4日時点

(1週間前=4月27日、前月末=4月末、前四半期末=3月末、前年末=2017年12月末)

なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+0.4%と6週連続での上昇となりました。

4月30日(月)は、イラン核合意を巡る先行き不透明感が強まるなか、原油価格が反発したことに加え、大手MLPの決算内容が良好だったことなどが好感され、MLPは上昇しました。5月1日(火)も、MLP各社の堅調な決算を支えに、MLPは小幅に続伸したものの、2日(水)は、分配金の大幅引き下げを発表した一部MLPの株価が急落したことなどから、投資家心理が悪化し、反落しました。3日(木)も、MLPは続落したものの、4日(金)は、米政権が近くイラン核合意からの離脱を決断するとの観測などから、WTI原油先物価格が続伸、1バレル=70米ドルに接近したことが好感され、S&P MLP 指数は前日比+1.2%と週の中で最も大きく上昇し、週末を迎えました。

■主要指標の動き

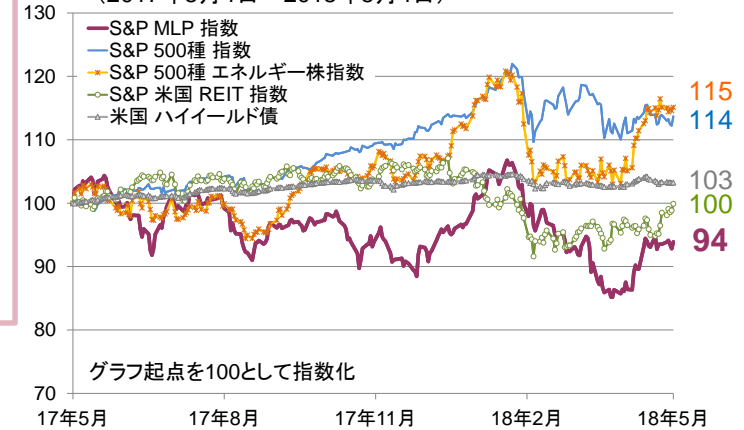
* 過去1年(2017年5月4日~2018年5月4日)

	指数値 2018/5/4	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,448.47	0.4%	0.0%	8.8%	-2.9%	5,058.67	4,034.79
プライスリターン	1,455.74	-0.7%	-0.9%	7.2%	-6.1%	1,736.00	1,339.92
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	5,224.71	-0.2%	0.6%	1.0%	0.2%	5,606.08	4,540.58
プライスリターン	2,663.42	-0.2%	0.6%	0.9%	-0.4%	2,872.87	2,357.03
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	952.00	0.0%	0.1%	9.4%	3.0%	999.26	780.85
プライスリターン	544.84	0.0%	0.1%	9.3%	2.1%	576.52	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,174.32	1.4%	1.8%	3.3%	-5.1%	1,258.73	1,077.00
プライスリターン	293.67	1.4%	1.8%	3.1%	-6.4%	320.46	272.52
米国ハイイールド債(ICE BofA Merrill Lynch・米国ハイイールド・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,258.13	-0.0%	-0.1%	0.6%	-0.3%	1,274.02	1,217.61
プライスリターン	76.32	-0.2%	-0.1%	0.0%	-2.4%	79.30	76.21
米国10年国債利回り	2.95%	-0.01	-0.00	0.21	0.55	3.02%	2.04%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	69.72	2.4%	1.7%	7.4%	15.4%	69.72	42.53
天然ガス先物 米ドル/百万btu当たり	2.71	-2.2%	-1.9%	-0.8%	-8.2%	3.63	2.55
米ドル(対円)	109.12	0.1%	-0.2%	2.7%	-3.2%	114.29	104.73

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

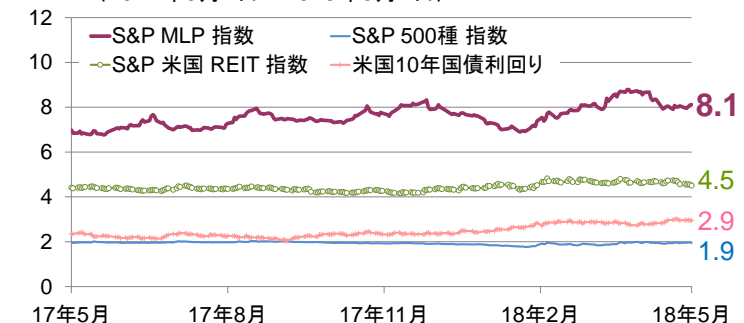
■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2017年5月4日~2018年5月4日)



■各資産の利回り

(%) (2017年5月4日~2018年5月4日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
 ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。